海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約:8/2)

採取場所	福島第一 5,6号機 (5,6号機放水口から		福島第一 南放 (1~4号機放水口から南	炉規則告示濃度限度 (Bq/L)	
試料採取日時刻	平成25年8. 7時10 <i>5</i>		平成25年8 5時203	(別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	J. T. J. Mariana
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND -		60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	90

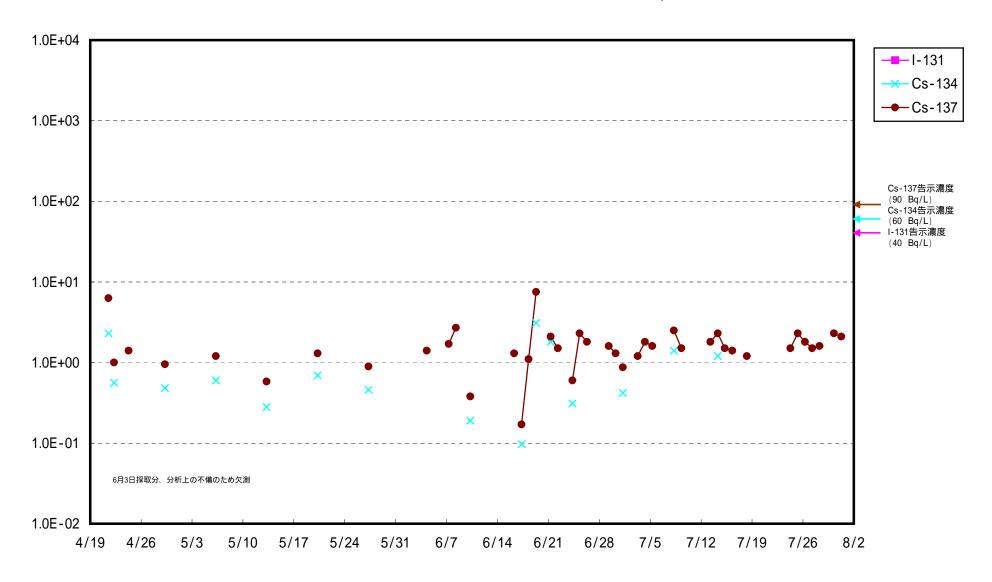
炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約1.3Bq/L、Cs-134が約1.5Bq/L、Cs-137が約1.5Bq/L)を下回る場合は、「ND」と記載。 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

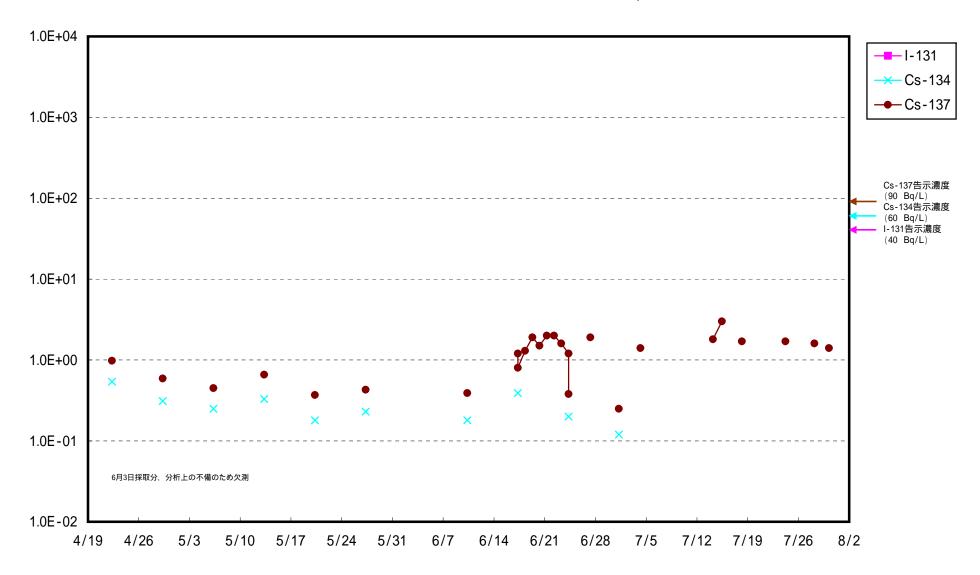
その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度(Bq/L)



海水核種分析結果

(データ集約:8/2)

採取場所(地点番号)	請戸川沖合3km (T-D1) 上層 平成25年7月2日		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層 平成25年7月2日		福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層 平成25年7月3日		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	 倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	水中の濃度限度)
Cs-134 (約2年)	0.027	0.00	0.017	0.00	0.017	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.055	0.00	0.036	0.00	0.027	0.00	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	ND	-	60,000
全	ND	-	ND	-	ND	-	-
全	ND	-	ND	-	ND	-	-
Sr-90 (約29年)	0.039	0.00	ND	-	ND	-	30

炉規則告示濃度は,「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

(評価)

Sr-90が検出されており,今回の事故による影響と考えられるが,Sr-90の濃度は,告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

二種類以上の核種がある場合は,それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

Cs-134, Cs-137については, 8月1日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は,「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

H-3が約0.38Bq/L,全が約3.3Bq/L,全が約18Bq/L,Sr-90が約0.009Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。